



堺フェニックスロータリークラブ

SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー

大澤 徳平

会長

吉川 美幸

幹事

田辺 弘樹

会報委員長

細川 浩二

▶ クラブ事務所

〒590-0021
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16
C-17号TEL:072-227-4990
FAX:072-227-4991例会日:毎週木曜日 18:30～
例会場:ホテル第一堺<http://www.sakaiphoenix.com>
rotary@sakaiphoenix.com

第690回例会

通巻660号

平成23年12月1日

2011～2012年度No. 20

本日の例会 プログラム(第690回例会)

2011年12月1日(木) 第20回例会

場所 第一ホテル堺 3階

本年度 RI テーマ 唱和

開会点鐘 吉川美幸会長

国歌斉唱 ロータリソング斉唱「奉仕の理想」

お客様紹介 (担当 向井利之 親睦委員長)

各種お祝い

会長の時間 吉川美幸

出席報告 (担当 河野 強副 SAA)

委員会報告

会員増強維持委員会 「12月17日家族例会について」

親睦委員会 「クリスマス例会について」

新世代奉仕委員会 「インターアクト例会について」

幹事報告 田辺弘樹

SAA 報告 (担当 中井 崇嗣副 SAA)

閉会点鐘 吉川美幸会長

次回の例会予告(第691回例会)

2011年12月8日(木)

卓話「rotary」 今野 華 会員

次々回の例会予告(第692回例会)

2011年12月17日(木)

18時～

Xmas 親睦家族例会

ガーデングリル森

本日の例会

年次総会

12月度各種お祝い

会員記念日(結婚)
片木 修 上田 俊夫
酒井 誠創業記念日
片岡 嵩

2011-12年度 RI会長 カルヤン・バネルジー(Kalyan Banerjee)

国際ロータリーテーマ Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

[唱和]

「Reach With into Embrace Humanity」 「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

ロータリーソング斉唱 「四つのテストの歌」

本日のお客様



IM8 組ガバナー補佐

宇瀬 治夫 様

そして、息子の顔を近づけたのです。

何度か呼びかけると、父はうつすらと目を開け、天井を見つめました。“お父さん、こっちよ、貴志がいるから見て”

でも、父にはもう、孫に顔を向ける力は残っていませんでした。しばらくすると天を仰いだまま、静かに息を引き取りました。

でも父は、私達が駆け付けたことを喜んでくれたと信じています。

私は見たのです。死の寸前、父の目から一筋の涙がゆっくり流れていたことを・・・。“お父さん、待っていてくれてありがとう”

骨ばかりの、次第に冷たくなっていく父の手を握りながら、私は別れを告げました。

会長の時間

吉川 美幸 会長



今月は、ロータリー財団月間ですが、先週、酒井さんに、卓話をして頂きましたので、今日は、ちょっと違う話をしたいと思います。この本を読まれた事がありますでしょうか？

“親が死ぬまでにしたい55のこと” という本です。

この本は、親に、してもらって有難かった事とか、親が活着ている間にしてあげればよかったと思う事が、55個書かれています。

この本の見出しはこうです。

癌で闘病生活をしておられ、孫の誕生だけを楽しみに辛い抗がん剤治療を受けられていたお父様のお話しです。

“やがて、抗がん剤の副作用で髪は抜け落ち、筋肉質でがっちりしていた体も痩せ細っていった父ですが、孫に会いたいと言う思いだけが、気力の源の様でした。

そうして、孫が誕生。男の子でした。

私は退院した足で、父のいる病院に向かいました。すやすやと眠る息子を、こわごわ抱き上げた父の顔は、今でも忘れる事が出来ません。

「元気ない子だな、ママの言う事をよく聞くんだよ。」と、話しかけていました。1週間後、父は他界しました。その日、危篤だと言う母からの連絡で病院に駆け付けた私は、息子を抱いたまま、意識のほとんどなくなった父のそばに座りました。

この前書きを呼んだ時、親孝行をし残している自分を悔やみました。親孝行をしないまま、母が亡くなったら、どうしようと思いました。

30年前に、父を亡くして、親と言えば、87歳になる私の母一人になっています。

いつかは訪れる母の死について、考えないようにしていましたが、これではいけないと思って、この本を買って読みました。

日本人の人生は長い。平均寿命は、男性79歳、女性86歳と、男女とも世界一のトップをひたはしり、特に女性は、24年連続長寿世界一の座を保持しています。

そんな日本人は、“親としての人生は長いはず”です。

では、“親子としての人生はどうか”というと、必ずしも世界一とは言えない様です。仕事が忙しい事や、親子別居などと言った、昨今の親子関係の状況を考えあわせると、仮にいま親が元気で活着ているとしても、私たち【子供】に残された時間は、実はそれほど長くないのです。

例えば、親と離れて暮らしている場合。

1年間で親に会えるのは、お正月とお盆の6日間しかないとしたら、どうなるでしょう。6日間といっても、1日のうち、親と一緒にいる時間は1日の半分以下。多くて11時間と計算してみてください。仮に、親が60歳で80歳まで生きるとしたなら、こんな数字がはじき出されます。

20年×6日間×11時間＝1320時間
(親の残された寿命) × (1年間に会う日数) × (1日
で一緒にいる時間)

あなたと親と一緒に過ごせる時間は1320時間。日数
にすると、わずか55日間！盆暮れごとに会っても、親
の人生は余命2カ月足らずの短さ！？そう考えると、思
わず絶句してしまいそうです。

“親の死”は、いつか必ず訪れる一。

ほとんどの人がそのことを頭では分かっている、日々
の忙しさに流され、親の死とどう向き合うべきなのか、
真剣に考える機会を逃してきたのではないのでしょうか。
そして、“親の死”という現実と直面して初めて、もう二
度と会えなくなった親への思いをめぐらす一。とうい
のが、現実ではないか思います。

親を亡くした人は、みなさんこう言っています。

「思い返してみると、大人になってから、親と語り合
うことがほとんどなかった」これが突然、別れが訪れた人
の場合はなおさらで、ぽっかり空いた心の穴は埋めよう
もなく、そう簡単に心の整理がつくものではありません。
「どうしてもっと一緒に時間を持たなかったのか。悔や
んでも、悔やみきれない」と悲嘆し、親とはどういう存
在だったのかと、しばらく悩み続けることとなります。

どうしてそうになってしまうのでしょうか。
それは、親がいつか死んでしまうものだという意識を、
普段からなかなか持てないからなのではないでしょうか。
「いつでも会えるのだから、会ったときに話せばいい」
と思っているうちに、親がいなくなり、そうやって初め
て、話すべき親がいなくて実感するのです。
親にしてあげたいと思うことはたくさんあっても、実際
には親孝行を何ひとつしてこなかった自分を知ること
となります。

私の所の施設で、今まで、色々な方を見してきましたが、
皆さん揃って、息子さん、娘さんが来られた時が、何よ
りも一番幸せそうな顔をされます。
親にとって、子供は特別な存在なのですね。

私の母も、人っ子の私の事だけを、一人でじっと待つて
いるのかと思うと、可哀そうになります。
私は、この本を読んでから、最低、月2回は、ご飯を一
緒に食べに行くようにしました。
母と一緒にご飯に行くとき、勿論私は、ビールを飲みま
す。
飲むと、長ーい母の話も、イライラせずに聞く事が出来

ますから・・・。
母は、その事をわかっているのか、“あんたもっと飲み！”
って嬉しそうです。

来月は、家族月間です。
皆さんも、是非、家族とは何かを、考える機会として頂
けたらと思います。

出席報告



担当 中井 崇嗣 副SAA

在籍者	29名	出席者	14名
出席計算会員	24名	欠席者	10名
出席免除者	5名	免除出席者	3名
先々週修正出席率	79.3%	出席率	58%

幹事報告

田辺 弘樹 幹事

本日の配布物

クリスマス会場の地図

◎2011年12月のロータリーレートは、1ドル=78円。

回覧

2014-2015年度ガバナーノミニー確定宣言

IM8組 紀南地区台風災害支援 実施のお知らせ

日時 12月3日(土)～4日(日)

集合場所 三国ヶ丘はや本店駐車場
(はや東側立体駐車場4階)

集合時間 午前 9:00

出発 午前 9:30

マイクロバス全員乗車にて

支援物資 1.お餅 2.湯たんぽ

目的地 和歌山県 御坊市日高町・那智勝浦・新宮
今回は、1泊2日にて行います。



ガバナー事務所冬期休暇お知らせ (電話は留守録に)

2011年12月26日(月)～2012年1月4日(水)

近隣クラブ例会変更の案内→

堺西ロータリークラブ

平成23年12月1日(木)→12月3日(土)17:30～「ク
リスマス家族会」於：リーガロイヤルホテル堺

平成23年12月29日(木)平成24年1月5日(木)→
定款第6条第1節の規定により休会

今回はインターアクトクラブ海外研修オリエンテーションに出席してまいりましたので報告いたします。

11月20日（日曜日）に羽衣学園中学高等学校で行われました。高石ロータリークラブの方がインターアクターと共に誘導に出られました。

10時30分に開会宣言・点鐘を地区IAC生徒代表の方が声高らかに宣言され、国歌斉唱、インターアクトの歌とプログラムが進み、昨年の海外研修の様子を振り返り、お昼からは

今回の研修先であるマレーシアについて、どんな国なのか、どんな文化なのか、マレー語講座などを開催されていました。

—RI2640地区2011～2012年度インターアクトクラブ海外研修—

平成23年12月25日～12月29日の日程で開催されます。同行されるかたはガバナー事務所までご連絡して下さい。

インターアクター達の海外研修報告会が平成24年2月19日（日曜日）に当クラブがスポンサーをしております初芝立命館高校が担当校になっております。できるだけ出席して頂きますようお願いいたします。

親睦委員長 向井 利之

12月17日（土）クリスマス家族例会の再度ご案内です。会員増強・退会防止委員会から、堺フェニックスRCを紹介できるこの機に会社関係やお知り合いの方に参加のお声掛けをお願いします。との事です。また、ご家族様もご参加ください。

今回は、初芝立命館IACとの親睦会も兼ねていまして、全員でプレゼント交換もしたいと思います。お一人3,000円程のプレゼントをお持ちください。



奉仕プロジェクト委員長 中野 一郎



トルコ共和国地震災害義援金のお願い
一日も早い復旧・復興を期して義援金BOXにご協力をお願いします



地域で患者様を支えるために

在宅医療という言葉は、テレビや新聞、雑誌などで取り上げられる事が多くなってきました。しかし、実際に行われている在宅医療がどのようなものか理解されている方は少ないのではないかと思います。これからの超高齢社会、医療の世界も様変わりしてきています。また介護保険制度の開始後、患者さんを自宅で看護・介護する人が増加し、医療・看護・介護の場が病院から自宅で行われるケースが増えてきています。今後、在宅医療を理解し、上手に活用する事が必要になってきます。

■在宅医療とは

「通院困難な患者が過ごす自宅もしくは施設などに、医療者が訪問して、医療継続すること。」と定義されています。簡単に一言でいえば患者さんのご自宅(在宅)で、医療を行うことです。

■在宅医療の種類

医師がご自宅にお伺いする往診と定期的に自宅にお伺いする訪問診療があります。看護師がお伺いする訪問看護、薬剤師がお伺いする訪問薬剤指導などがあります。在宅医療は病院では一元的に提供されていた医療が、地域の個々の医療機関に役割分担され、「患者様の自宅」という「病室」に対して一元的に提供されるもの、医療提供組織の規模が一つの建物から、一つの地域に変化、拡大したものととも言えます。現在、医師、訪問看護師、訪問薬剤師が中心となり、介護支援専門員、社会福祉士、精神保健福祉士とチーム連携を組むようになってきています。

●医師の訪問診療または往診

定期的・計画的な診療(月に2回)により、在宅患者の病状管理を行う。容態悪化時には随時訪問し診療も行う。「往診」とは、急病の際、患者様の求めに応じ医師単独でが出かけに行くものを言います。

「訪問診療」とは、医療的管理に基づきチームで診療計画を立て定期的にチームでお宅に伺うことを言います。

●訪問看護

定期的・計画的な訪問により患者の主に医療的な処置、ケアを行う。その業務範囲は非常に幅広く、患者様の状態把握のため常に医師と共にチーム医療の重要な担い手である。

●訪問薬剤指導

薬剤師が在宅患者を訪問し、処方されている薬剤についてその正しい服薬法等について指導助言する。etc

在宅療養支援診療所

厚生労働大臣より指定を受けた診療所のことで、次の条件を満たすものです。

- ①保険医療機関たる診療所であること。
- ②当該診療所において、24時間連絡を受ける医師又は看護職員を配置し、その連絡先を文書で 患者に提供していること。
- ③当該診療所において、又は他の保険医療機関の保険医との連携により、当該診療所を中心として、患者の求めに応じて、24時間往診が可能な体制を確保し、往診担当医の氏名、担当日等を文書で患者に提供していること。
- ④当該診療所において、又は他の保険医療機関、訪問看護ステーション等の看護職員との連携により、患者の求めに応じて、当該診療所の医師の指示に基づき、24時間訪問看護の提供が可能な体制を確保し、訪問看護の担当看護職員の氏名、担当日等を文書で患者に提供していること。
- ⑤当該診療所において、又は他の保険医療機関との連携により他の保険医療機関内において、在宅療養患者の緊急入院を受け入れる体制を確保していること。
- ⑥医療サービスと介護サービスとの連携を担当する介護支援専門員(ケアマネジャー)等と連携していること。
- ⑦当該診療所における在宅看取り数を報告すること

■ どうして在宅療養支援診療所が必要なのか

自宅(在宅)で療養する医療が必要な人(患者様)とそのご家族が、不安なく、すこやかな毎日を過ごすためには、医療機関による切れ目のない細やかな支援体制が必要です。しかし、既存の多くの病院や診療所では、事実上、24時間体制で細やかな医療的ケアを提供することはできません。そのために、在宅で必要な医療とケアが必要な時に提供されず、しかたなく不必要な入院や施設入所を余儀なくされる人がいることも現状です。

このような状況を解消し、安心して在宅で過ごすことができるように、また、ご家族に看取られてその人にふさわしい最期を迎えることができるように、患者様に寄り添うそして機動力のある24時間体制を備えた在宅療養支援診療所が必要なのです。

実際には原則として、慢性の病状の方には計画的に月2回、療養者の重傷度に応じて、必要な訪問回数が多くなります。他に、たとえば急な発熱など、症状が変わった場合にも、必要に応じて助言したり往診します。24時間365日休みなく体力の続くかぎり対応しています。また、訪問看護ステーションの看護師との連携は重要で協同してケアを行います。そして入院が必要な場合は後方支援病院と連携します。

■ 今後の課題

現在の日本の現状から認知症の患者様を地域でどう支えるのか。診療所を受診する認知症患者様は病状が進行し

てから来るケースが多く、いかに早期発見し、医療介護の手を差し出しQOLを維持するのかが、地域での在宅ケア(医療・介護)のレベルが上げられるかが重要となってくる。また、癌(がん)は増加の一途をたどっている。そのため緩和ケアのできる在宅療養支援診療所が多く必要になってくる。緩和医療とは、生命を脅かす疾患の患者やその家族に対して、現在の治療の目的を認識し、予後の見通しをたて、患者が現在何に困っているかを見極め、その苦痛を緩和することにより、患者や家族の現在のQOLを最大限まで高めることを目標とする医療行為です。この緩和医療が地域で確実にいけるように、在宅緩和ケアのレベルの向上、均一化が重要である。私はそのために堺地域で南大阪在宅医療看護研究会を立ち上げ、医師、看護師、薬剤師、介護福祉士、介護支援専門員、その他の医療介護従事者と日々、地域で生活する人を支えるために力を注いでいきたいと思う。

私は、今、新世代奉仕に努めていますが、日本の地域社会にロータリーの活動を通して、『認知症患者様を地域で支えるには』『がん患者様に寄り添うには』、何かできないか。何ができるかを、みなさんと考えたい、そして何かのヒントを下さい。

ニコニコ報告

担当 中井 崇嗣 副SAA

★ うっかり忘れる所でした。来年の奉仕活動の為にニコニコをしなくてはね！中井 先生、卓話ありがとうございました。とっても分かりやすかったです。

吉川 美幸 会長

★ 中井 昭宏先生、本日の卓話、楽しみにしております。

小野 晃範 会員

★ 吉川 美幸 会長、本日は素晴らしい会長の時間ありがとうございました。親孝行について改めて考える良い機会にしたいと思います。

中井 崇嗣 会員

副会長田中 眞琴 会員が11月25日にWCS視察に行かれました。ご報告は例会時に別途回覧いたします。



国際ロータリー第40回 第1, 2, 3ゾーン
/ロータリー研究会

「人道的支援とその将来について」

パネリストとして

直前ガバナー 米田眞理子

去る11月23日R財団研究会から始まりから26日まで標記会議が開催されました。今年度はR I近藤理事が第3ゾーンから輩出されているため、大阪リーガロイヤルホテル中ノ島と国際会議場で開催されました。次回はお台場の予定です。

R I会長カルヤンご夫妻、世界各国のR I来賓ならびに全国DG/PDG/DGE/DGN/AGの1000名の参加により、大成功のうちに26日終了しました。

私は、本会議の第一セッション「人道的支援とその将来」についてパネリストを仰せつかり、発表して参りました。発表内容には多くの賛同と賛辞をいただきまして「震災被災後の福島に世界で初めて現地入りしたガバナー」ということで話題になっておりました。これは11月号ロータリーニュース（英語版と日本語版）に掲載されています。また2640地区の紀南台風被害の支援活動もロータリーの友12月号に、先月号に引き続き掲載されていますのでご覧ください。夜は連日の晩餐会に出席し、同期のガバナーと友好を育み11月初旬の2660地区大会参加にあわせて、大阪での大きな会議で勉強して参りました。ロータリーの素晴らしさを実感しております。

